

株式会社 大垣金属

SDGs宣言

2023年12月25日
株式会社 大垣金属
代表取締役 板谷 愛梨

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「サービス」

金属リサイクル、解体・物件整理事業を通じて限りある資源の有効活用を推進することで、循環型社会の一翼を担ってまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 配電盤、ブレーカー、工業雑品等幅広い金属類の買い取りを実施
- ✓ 買取価格等の情報開示により透明性の高い公正な事業を遂行
- ✓ 物件整理・解体工事において中古製品、機械、スクラップ等資源の回収・リサイクルを推進



「環境」

鉄屑、非鉄金属スクラップを回収し分別、リサイクルすることで産業廃棄物の削減に貢献するとともに、省エネやCO2削減に取り組み環境負荷の軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 廃棄物やスクラップを分別し品種ごとのリサイクルを推進
- ✓ 再利用の推進により廃棄物の削減に貢献
- ✓ ハイブリッド車の導入によるCO2削減への貢献



「人権・働きがい」

多国籍の従業員を採用するとともに、年齢・性別問わず誰もが働きやすい企業風土を醸成し、ダイバーシティ経営を実践してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 多様な従業員を採用するとともに人権を尊重し、ハラスメントや差別のない職場づくりを推進
- ✓ 安全に業務を実施するための作業手順の整備・周知による労働安全衛生の徹底



「地域貢献・社会貢献」

地域の廃棄物の受け入れ、資源の再利用への取り組みにより地域・社会に貢献するとともに、地域コミュニティとの連携を継続してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 地元自治体との消防協力の実施
- ✓ 地域コミュニティとの交流・情報交換の実施
- ✓ 物件整理事業、解体工事により住みよい地域づくりへ貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。